

2025年12月期 第1四半期 決算説明資料

SEYFORT

株式会社セイファート
東証スタンダード
(証券コード：9213)

2025年5月15日

1. 当 社 グ ル ー プ 概 要	-----	3
2. 2 0 2 5 年 1 2 月 期 第 1 四 半 期 決 算 概 要	-----	7
3. 2025年12月期の施策及び 当第2四半期以降の見通し	-----	15
4. 株 主 還 元	-----	21
5. A p p e n d i x	-----	23

1

当社グループ概要

当社グループ概要



会 社 名 (英 語 表 記)	株式会社セイファート SEYFERT LTD.
設 立	1991年 7 月
所 在 地	東京都渋谷区渋谷3-27-11
従 業 員 数	128名 (2025年 3 月末現在 当社グループ)
代 表	代表取締役社長 長谷川 高志
拠 点	本 社： 東 京 都 渋 谷 区 東海ブランチ： 愛 知 県 名 古 屋 市 中 区 関西ブランチ： 大 阪 府 大 阪 市 西 区
関 係 会 社	SEYFERT International USA, Inc. 米国カリフォルニア州ロサンゼルス郡トーランス市

私たちのミッションは、

「美容に携わるひとたちと共に、
世の中にあたらしい価値を創造すること」

美容にはもっともっと大きな可能性がある

その秘められた可能性を開拓し、具現化することで、
世の中はきっと変えられる

私たちは美容を通して、よりよい未来創造のための原動力となります

当社グループ事業とサービス

当社グループは「**サロンサポート事業**」の単一セグメントであり
提供する商品のサービス内容から**3サービス**に分類して開示しております

広告求人サービス

美容師・美容学生向け求人情報サイト

re-request/QJnavi

新卒 re-request/QJnavi



美容学生向け
合同会社説明会

re-request/QJ
就職フェア



美容学生向け就職情報誌

re-request/QJ
FOR ROOKIES

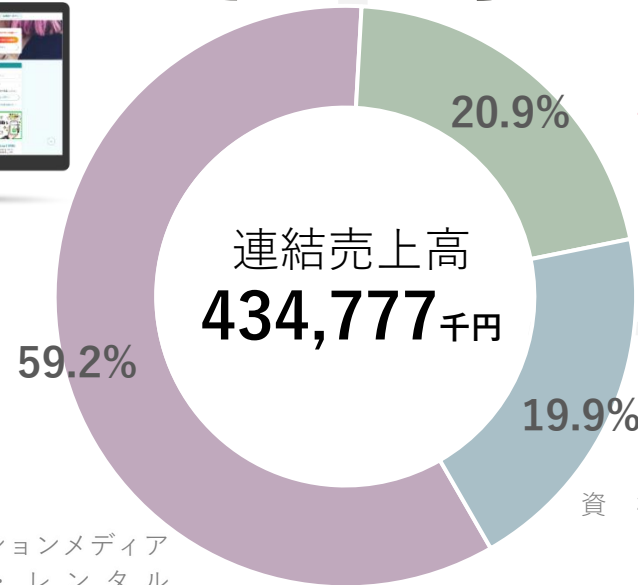


美容室プロモーションメディア
タブレット・レンタル

beauqet



2025年12月期
1 Q 累計



紹介・派遣サービス

美容師
人材紹介

re-request/QJ
agent



美容師
人材派遣

re-request/QJ
casting



ヘアメイク
手配

SEYFERT
Hair Make



教育(その他)サービス

資格証明

City
Guilds
ASSURED



海外研修

SEYFERT
LEARNING
PROGRAMME | by
City & Guilds



海外美容室運営

PIA
HAIR SALON



2

2025年12月期 第1四半期決算概要

2025年12月期 第1四半期累計業績ハイライト

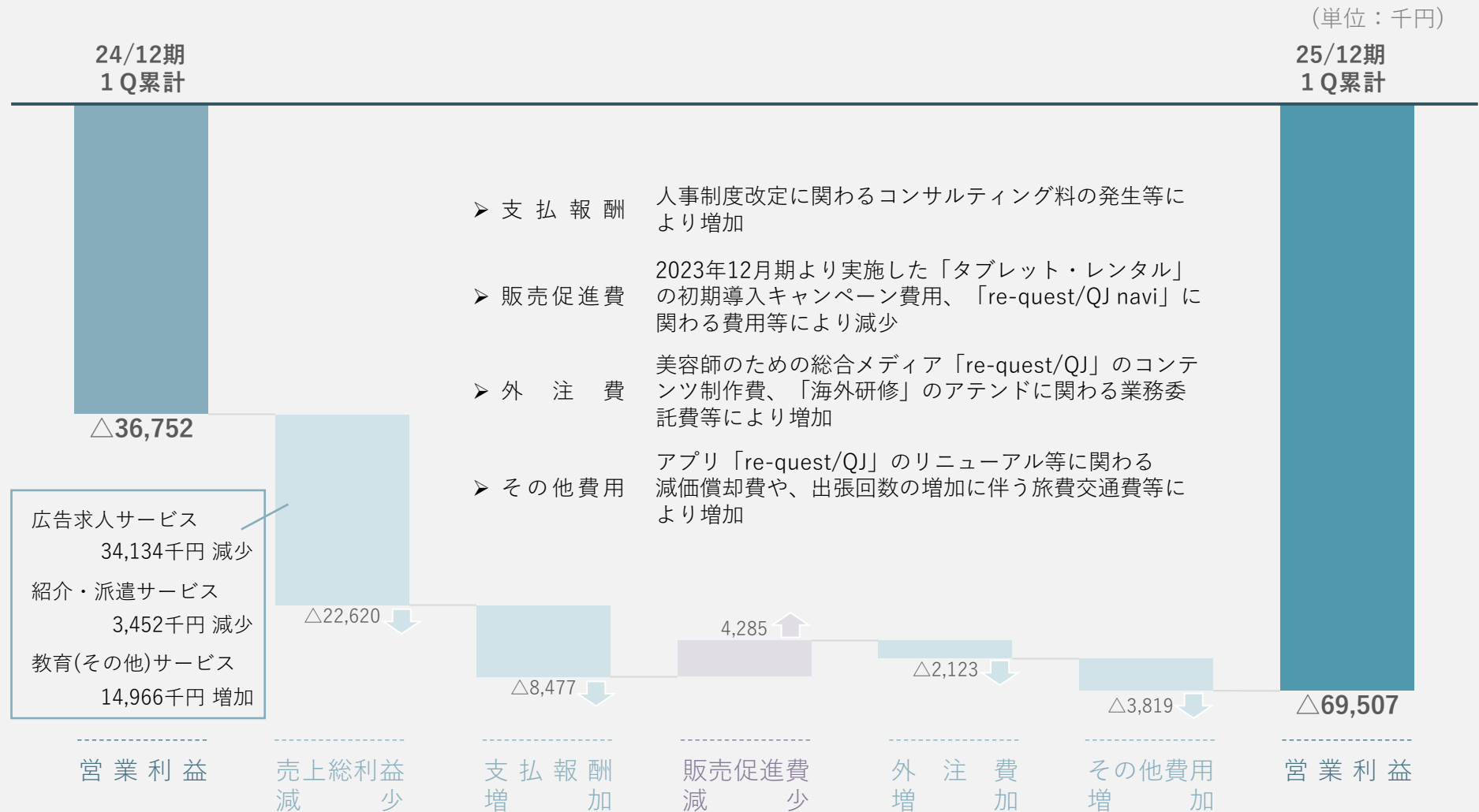
2024年12月期に引き続き、売上総利益率が高い「re-request/QJ navi」の売上高減少により売上総利益も減少、各区分損益で前年同期を下回る

(単位：千円)

	24/12期	1 Q累計 (売上高比)	25/12期	1 Q累計 (売上高比)	増減 (前年同期比)
売上高	437,320	100.0%	434,777	100.0%	△ 2,543 99.4%
売上総利益	261,204	59.7%	238,584	54.9%	△ 22,620 91.3%
販売費及び一般管理費	297,957	68.1%	308,091	70.9%	10,134 103.4%
営業利益	△ 36,752	△ 8.4%	△ 69,507	△ 16.0%	△ 32,754 -
経常利益	△ 34,391	△ 7.9%	△ 71,855	△ 16.5%	△ 37,464 -
四半期純利益	△ 23,074	△ 5.3%	△ 49,951	△ 11.5%	△ 26,876 -

営業利益の増減（前年同期比）

営業利益は、売上総利益が減少したこと、並びに販売費及び一般管理費が増加したことにより、前年同期を下回る



2025年12月期 第1四半期累計業績 予想進捗

第1四半期累計業績は、売上高、及び売上総利益が第1四半期累計予想に対して若干未達だったものの、営業利益、経常利益、及び四半期純利益は赤字幅を圧縮し、概ね計画どおりに進捗

(単位：千円)

	25/12期	1 Q累計予想 (売上高比)	25/12期	1 Q累計実績 (売上高比)	差異 (予想比)
売上高	435,405	100.0%	434,777	100.0%	△ 627 99.9%
売上総利益	240,106	55.1%	238,584	54.9%	△ 1,521 99.4%
販売費及び一般管理費	318,068	73.1%	308,091	70.9%	△ 9,976 96.9%
営業利益	△77,961	△17.9%	△69,507	△16.0%	8,453 -
経常利益	△78,653	△18.1%	△71,855	△16.5%	6,797 -
四半期純利益	△57,957	△13.3%	△49,951	△11.5%	8,005 -

広告求人サービス サマリー

「beauquet×タブレット・レンタル」は前年同期を上回り好調に推移したものの、売上総利益率が高い「re-request/QJ navi」の低調により、売上高及び売上総利益は前年同期を下回る

		24/12期 1 Q累計	25/12期 1 Q累計	増減	(単位：千円)	
					(前年同期比)	
売	上	高	283,782	257,485	△ 26,297	90.7%
売	上	総 利 益	202,181	168,047	△ 34,134	83.1%



タブレット
・レンタル

新 卒 採 用 商 品

re-request/QJ navi

美容師向け求人情報サイト

前期から引き続き好調を維持しており、案件リピート率も概ね予想どおりに進捗。ニュースに取上げられる等メディアでも話題となったヘアケア商品PRの展示&体験型イベント案件の獲得等により案件単価が向上。加えて、「タブレット・レンタル」とのクロスセルに伴いタブレットの配荷台数が増加し、タブレットを活用した広告配信による収益を積上げたこと等により、好調に推移

「re-request/QJ navi 新卒」は、機能追加、改修により応募導線を強化し、「re-request/QJ 就職フェア」とのクロスセルにより、掲載件数が増加。また、美容学生向け就職情報誌「re-request/QJ FOR ROOKIES」を例年どおり発行したことで、堅調に推移

クライアントの課題を解決に導けるよう営業部門間の情報共有を活性化させ、連携を強化。併せて、ユーザーの応募件数増加に向けて、サイトの改修やSEO対策等で改善を図っているが、未だ従前の状況に戻っておらず、サイトの応募導線強化に課題を残す。また、販促キャンペーンの実施により低単価プランの掲載件数は増加している一方で、高単価プランの掲載件数が減少したため全体の掲載単価、及び掲載件数が前年同期を下回ったこと等により、低調に推移

紹介・派遣サービス サマリー

「re-request/QJ ヘアメイク」は前期に続き好調に推移したものの、「re-request/QJ agent」の横ばい、「re-request/QJ casting」の低調により、売上高及び売上総利益は前年同期を下回る

(単位：千円)

	24/12期 1Q累計	25/12期 1Q累計	増減	(前年同期比)
売上高	100,156	91,029	△ 9,126	90.9%
売上総利益	37,385	33,932	△ 3,452	90.8%

SEYFERT

Hair Make

ヘアメイク手配

家電メーカーから発注を受けたイベントでのデモンストレーション案件数、及び卒業式等のシーズンイベントのヘアメイク手配数が増加したこと等により、好調に推移。各メーカーの新商品PRイベント案件の開拓や稼働エリアの拡大に向けた動きを活発化

re-request/QJ

agent

美容師人材紹介

マーケティングを内製化し、マーケティングツールを活用して求職者の利便性向上を図ったことで、Webからの登録者数、及び面談数は増加。しかしながら、登録者の在職状況等の影響から、成約までのリードタイムが長期化したこと等により、横ばいで推移

re-request/QJ

casting

美容師人材派遣

美容師の働き方の多様化により、美容室経営企業へ派遣した美容師数、及び派遣日数が減少。また、退職給付費用を含む派遣美容師の person 費が上昇したこと等により、売上総利益率が低下、及び売上総利益が減少したため、低調に推移

教育(その他)サービス サマリー

「海外研修」、米国カリフォルニア州の美容室「PIA HAIR SALON」が好調に推移し、「資格証明」も堅調に推移したことにより、売上高及び売上総利益は前年同期を大きく上回る

(単位：千円)

	24/12期 1Q累計	25/12期 1Q累計	増減	(前年同期比)
売上高	53,382	86,262	+ 32,880	161.6%
売上総利益	21,637	36,603	+ 14,966	169.2%



海外研修

英国教育機関「City & Guilds」との関係性を活かして、前期から開始した英国からの来日研修の回数が増加したことにより、好調に推移。来日研修の参加者の多くは初めての訪日であり、日本文化に触れる貴重な機会となった。また、美容学校やメイクアップスクール等の美容に関する様々な施設を訪問し、その先々で交流を深められたと好評を博す

SEYFERT
International USA, Inc.



米国美容室運営

米国カリフォルニア州にて運営する美容室2店舗において、米国の経済状況の影響を受けつつも、稼働美容師数と顧客数の増加、及び顧客単価が向上したこと等により、好調に推移



City & Guildsプログラムの導入美容学校数、賛同美容室経営企業数、及び認定試験官（エグザミネー）数が安定的に増加したこと等により、堅調に推移

連結貸借対照表

区分	科目	24/12期 期末時点	25/12期 1 Q末時点	増減	主な増減要因 (単位：千円)
	流動資産	1,315,716	1,263,997	△51,718	
	うち 現金及び預金	1,073,318	1,023,379	△49,939	24/12期期末配当、ソフトウェア投資等により減少
	うち 売掛金	101,472	89,226	△12,245	24/12期末「beauquet」売掛金回収等により減少
	固定資産	429,582	452,607	23,024	
	うち 有形固定資産	43,681	40,481	△3,200	
	うち 無形固定資産	206,316	208,552	2,236	「re-request/QJ navi」改修等により増加
	うち 投資その他の資産	179,584	203,573	23,988	繰延税金資産の増加
	資産合計	1,745,298	1,716,604	△28,694	
	流動負債	490,363	562,636	72,272	
	うち 短期借入金※	14,185	8,353	△5,832	1年内返済予定の長期借入金約定返済により減少
	うち 契約負債	260,563	366,950	106,387	「新卒採用商品」前受金等により増加
	固定負債	172,765	168,038	△4,726	
	うち 退職給付に係る負債	164,832	160,063	△4,768	退職金支給により減少
	負債合計	663,128	730,675	67,546	
	純資産合計	1,082,170	985,929	△96,240	当四半期純損失、24/12期期末配当により減少
	負債純資産合計	1,745,298	1,716,604	△28,694	

※ 短期借入金には、1年内返済予定の長期借入金を含む

3

2025年12月期の施策及び
当第2四半期以降の見通し

2025年12月期の施策及び当第2四半期以降の見通し – 「re-request/QJ navi」

当期の主要KPIとしている**掲載件数は堅調に推移**しているものの、同じく主要KPIとしている**応募件数の増加に想定より時間を要す**
引き続きWebマーケティングに注力し、応募件数増加を図る

掲 載 件 数

- ✓ 掲載件数は未だ前年同期を下回るものの、当期目標に対しては**91.6%**で推移

2025年12月期 1Q
掲載件数実績は
前年同期比 **86.6%**

- ✓ 掲載単価は当期目標を104.9%と上回るが、前年同期に届かず**売上高は予想に達して未達**

2025年12月期 1Q
掲載単価実績は
前年同期比 **92.4%**

応 募 件 数

- ✓ 応募件数の増加に想定より時間を要しており、**課題が残る結果に**

2025年12月期 1Q
応募件数実績は
1Q予想比 **62.4%**

- ✓ SEO対策に取り組んだ結果、「re-request/QJ navi」の検索結果表示順位は向上し、流入数は増加しているものの、**応募導線強化が不足していたため、応募増加に至らず**

売上高増加に向けて

re-request/QJ navi

- ✓ **応募件数、及び掲載件数を増加させ、サイトパワーを回復させられるよう、引き続き注力**

第2四半期以降の施策

- ✓ キャンペーン等を引き続き実施し、今後も**掲載件数の増加に注力する**
- ✓ 営業人員の育成に注力して営業力を強化し、商談件数の増加に努める
- ✓ 更なるユーザー利便性の向上のため、掲載企業が運営するSNS等への導線を追加し、「re-request/QJ navi」からの**応募導線強化を図る**



2024年12月期下期から「re-request/QJ navi」の**広告宣伝費は減少傾向**であるものの、**応募導線強化のため、トライ&エラーを重ね広告効果の改善を図る**

2025年12月期の施策及び当第2四半期以降の見通し – 「新卒採用商品」

「re-request/QJ navi 新卒」の掲載件数、応募件数は前年同期比で好調に推移
第2四半期以降は大規模な「re-request/QJ 就職フェア」を全国各地で開催し、
更なる売上高の増加を見込む

美容学生向け求人情報サイト

新卒 re-request/QJ navi

- ✓ 「re-request/QJ 就職フェア」とのセットプランの販売が奏功し、掲載件数が増加
- ✓ UIの改修を行い応募導線を強化したこと等により、応募件数も前年同期で大きく増加

2025年12月期 1Q

掲載件数は

前年同期比 **119.0%**

2025年12月期 1Q

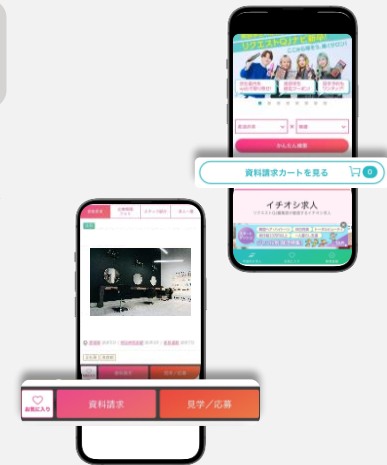
応募件数は

前年同期比 **184.9%**

- ✓ 応募件数は当期目標を168.1%で達成しているものの、掲載件数は当期目標比96.0%と未達であり、更なる掲載受注が必要

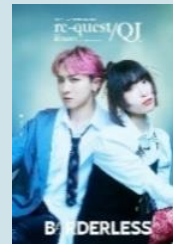
UIの改修による
応募導線強化

- ✓ 2025年2月に実装した「資料請求カートの新設」、及び「応募時の詳細選択」でユーザー利便性は向上



第2四半期以降の施策

- ✓ 掲載件数増加に向けて、好調に推移している応募件数をより一層アピールして拡販に取り組む
- ✓ 2026年3月卒業予定美容学生の就職活動が本格化する4月以降、全国各地で様々な規模の「re-request/QJ 就職フェア」を開催予定
- ✓ 「re-request/QJ FOR ROOKIES」を4月に発行し、売上高を更に積上げる



2025年12月期の施策及び当第2四半期以降の見通し – 「beauquet」

プロモーションメディア「beauquet」×「タブレット・レンタル」のクロスセルは前期に引き続き当第1四半期も好調に推移 「タブレット・レンタル」の広告案件依頼も増え、売上総利益率が向上傾向

美容室プロモーションメディア



- ✓ 案件数は前年同期を下回ったものの、案件単価が向上したことにより、売上高及び売上総利益は増加
- ✓ タブレットのレンタル料に加え、プロモーション広告案件を計上したことで売上総利益率が大きく向上

2025年12月期 1Q
beauquet案件数は

前年同期比 **81.5%**

2025年12月期 1Q
beauquet案件単価は

前年同期比 **120.0%**

2025年12月期 1Q
タブレット配荷台数は

前年同期比 **122.4%**

- ✓ リピート率は概ね当期予想どおりに推移しており、売上高も当期目標を達成

第2四半期以降の施策

- ✓ リピート率、及びリピート単価の維持・向上に努め、収益基盤を盤石にする
- ✓ タブレットの納品台数を継続的に増加させ、より効果的なプロモーションの提供に努める
- ✓ 「re-request/Q」ヘアメイク」や教育(その他)サービス等の他商品とのクロスセルを展開し、美容業界外からの収益を美容業界へ還元する

ニュースに取上げられ、メディアでも話題となったヘアケア商品の大型PRイベント案件等、継続的に案件獲得できており、美容関連業界だけでなく、**更なる新市場の開拓を狙う**



※2025年3月実施時の様子

- ✓ 案件数増加に向けて、新規クライアントの開拓により一層努め、年内の案件化を目指す
- ✓ 美容師インフルエンサーマーケティング「Beauty Fame」の案件化に向け、登録美容師の増加、及びクライアント開拓に努める

2025年12月期の施策及び当第2四半期以降の見通し – 紹介・派遣サービス

「re-request/QJヘアメイク」は**案件数増加**、及び**案件単価向上**の影響で好調
「re-request/QJ agent」は**Web登録者数**、及び**面談数増加**で徐々に回復基調
「re-request/QJ casting」は前年同期比で低調となるも当期予想どおりに推移

ヘアメイク手配

SEYFERT

Hair Make

- ✓ 企業案件の開拓が進み、家電メーカー等からのデモンストレーション案件が大きく増加したことで、案件数、及び案件単価が向上

2025年12月期 1Q

案件数は
前年同期比 **112.7%**

2025年12月期 1Q

案件単価は
前年同期比 **105.4%**

第2四半期以降の施策

- ✓ 「beauquet」と組み合わせ、クライアントの要望に合わせた多様なサービスを展開
- ✓ 2024年12月期に開拓した関西、九州等の案件のリピート率を上げるため、引き続き**稼働エリアの拡大**を図る

美容師人材紹介

re-request/QJ

agent

- ✓ Webマーケティング内製化を進めたことで**Web登録者数は増加**

2025年12月期 1Q

Web登録人数は
前年同期比 **109.6%**

- ✓ SNSツールを活用し、**面談数は大幅に増加**

2025年12月期 1Q

面談数は
前年同期比 **367.0%**

- ✓ 最終的な成約数が伸び悩み、**売上高は前年同期比で横ばい**となる

紹介成約の流れ

Web登録

本登録

面談

成約

- ✓ 成約数の増加に向けて、クライアントの**求人件数**、及び**クライアント・バリエーションの増加**に努める
- ✓ 「re-request/QJ navi」とのハイブリッド商品を更に拡販し、求人件数を増加させる

美容師人材派遣

re-request/QJ

casting

- ✓ 美容師の人材派遣に対するニーズが高まっておらず、派遣美容師数、及び派遣日数が前年同期を下回ったことで低調に推移
- ✓ **売上高は当期目標どおりに推移**しており、前年同期比低調推移は織込み済み

- ✓ 引き続き**派遣美容師数の増加**等に注力し、当期目標達成に向けて営業活動に取り組む

2025年12月期の施策及び当第2四半期以降の見通し – 教育(その他)サービス

2024年12月期下期から好調に推移している「海外研修」は、2025年12月期も
実施回数の増加、及び実施単価の向上により好調が持続
「資格証明」も継続的にプログラム導入美容学校数や認定試験官等を増やす

海外研修



- ✓ 2024年12月期下期から開始した英国City & Guilds認定の現地美容学校からの来日研修を複数実施
- ✓ 国内美容学校の海外研修ニーズの回復を受け、大型の研修を実施する等、売上高は成長基調に

2025年12月期 1Q
 実施単価は

前四半期比 **263.2%**



資格証明



- ✓ 導入美容学校数、賛同美容室経営企業数、及び認定試験官(エグザミネー)数は**安定的に増加**

2025年12月期 1Q
 導入美容学校数は

前年同期比 **107.9%**

2025年12月期 1Q
 認定試験官数は

前年同期比 **165.2%**

2025年12月期 1Q
 賛同美容室経営企業数は

前年同期比 **112.9%**

2025年12月期 1Q
 プログラム受講者数は

前年同期比 **257.9%**

第2四半期以降の施策

- ✓ 第2四半期以降に英国から5校の来日研修を実施予定
- ✓ 2025年12月期下期から2026年12月期上期にかけて約30校の英国美容学校の来日研修を目指し、**誘致に注力**
- ✓ 国内美容学校の大型英国研修を受注しており、年内の実施を予定

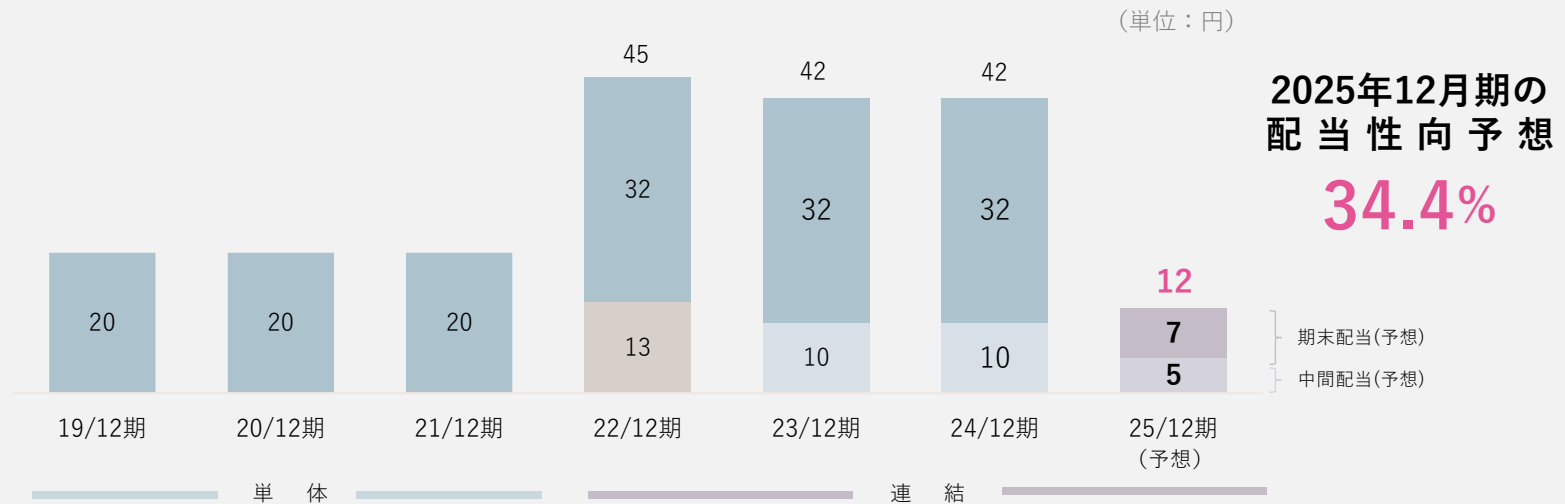
- ✓ 新たに提供を開始予定の「7つの習慣×セルフコーチング」の拡販による更なる売上高の向上
- ✓ 全国各地で**導入美容学校、受講者、賛同美容室経営企業、認定試験官(エグザミネー)**を増やし、プログラムの普及に努める

4

株主還元

株主還元

当社は、株主還元について、重要な経営課題のひとつとして認識し、将来の成長のための投資や事業展開の状況、経営成績、及び財務状況等を考慮しながら、配当性向20～30%超を指標とし、安定的且つ継続的な配当を実施していくことを基本方針としております。また、2025年12月期の1株当たり配当金の予想につきましては、上記方針に基づき、中間配当は1株当たり5円、期末配当は1株当たり7円とし、年間配当合計は12円(配当性向34.4%)の予定としております。成長のための事業投資を行いながら、株主還元の充実に努めてまいります。



※ 2022年12月期中間配当は上場記念配当として実施いたしました。

当社は、2021年10月6日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2019年12月期、2020年12月期、2021年12月期の一株当たり配当額については、2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出したしております。

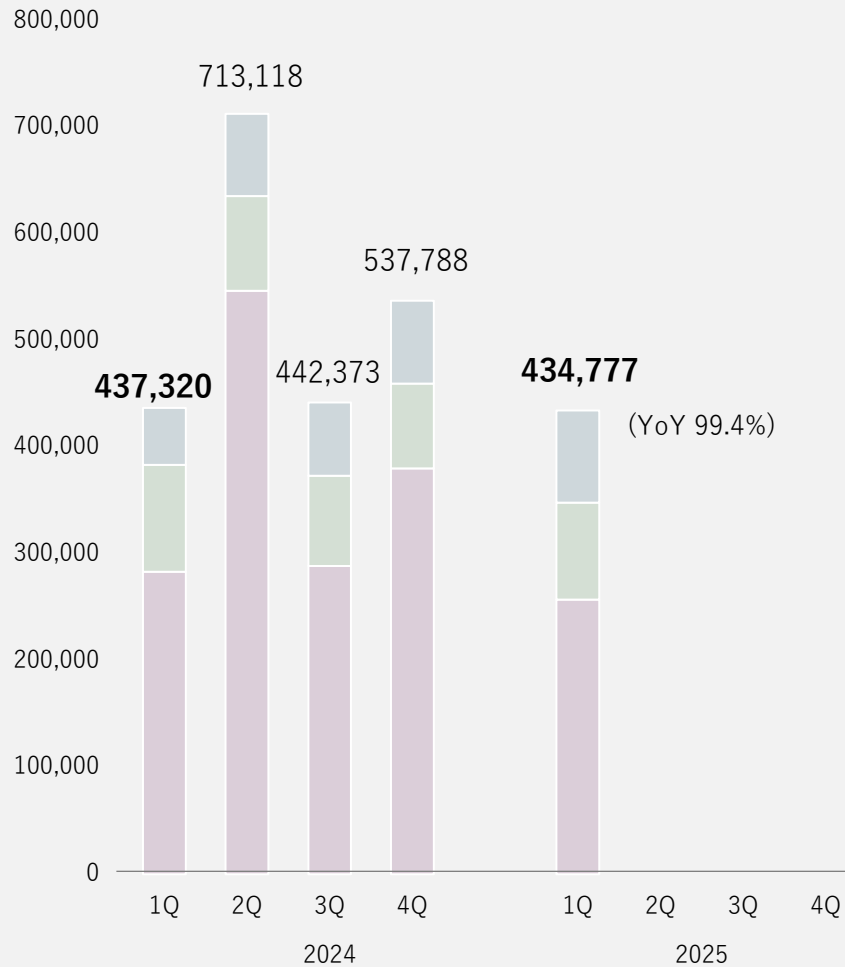
5

Appendix

四半期売上高・売上総利益の推移

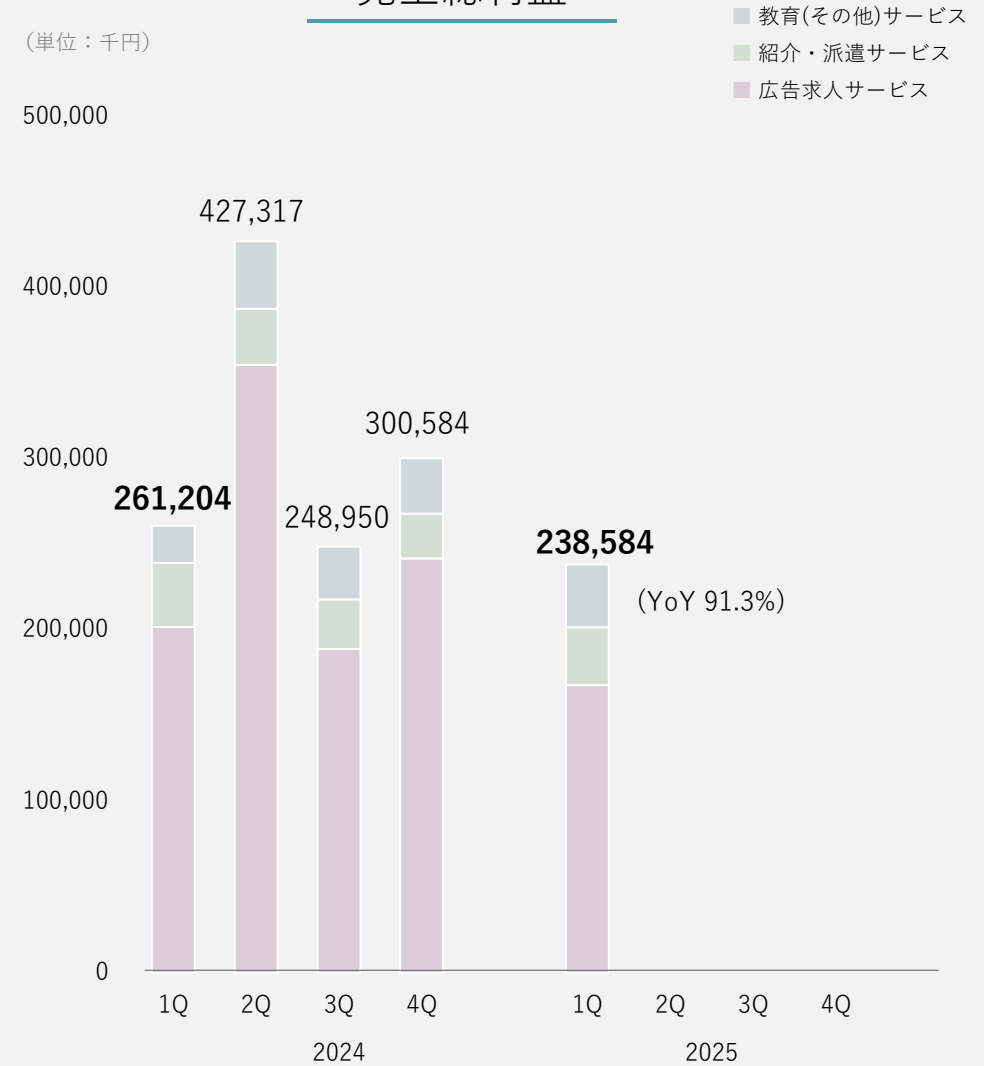
売上高

(単位：千円)



売上総利益

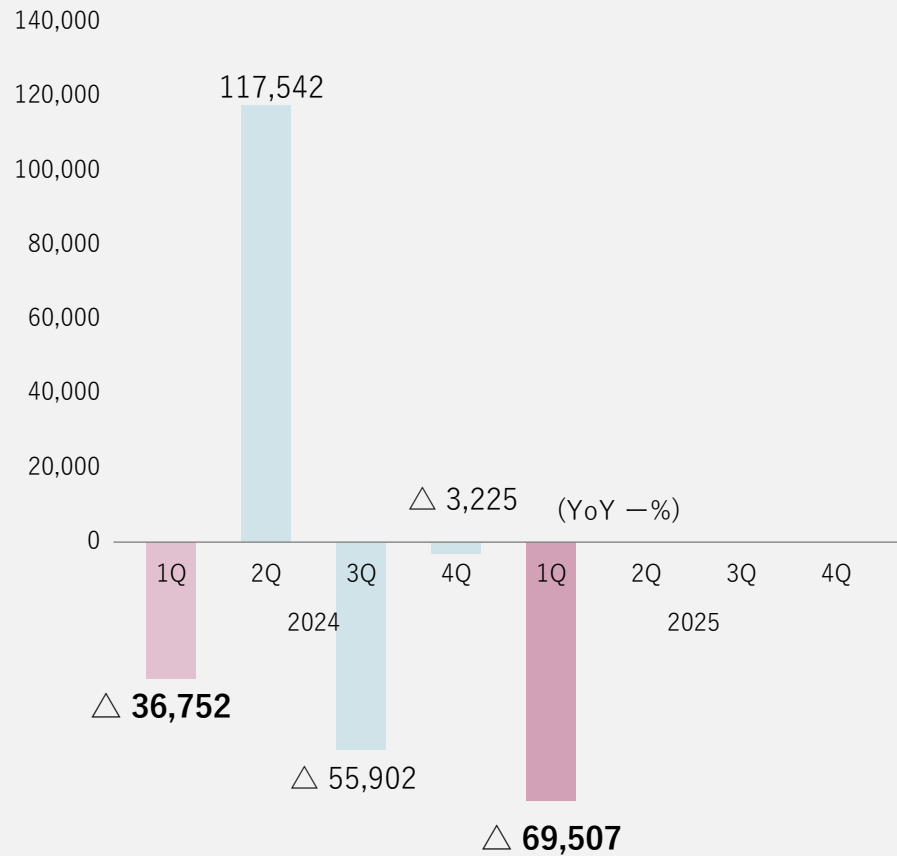
(単位：千円)



四半期営業利益・純利益の推移

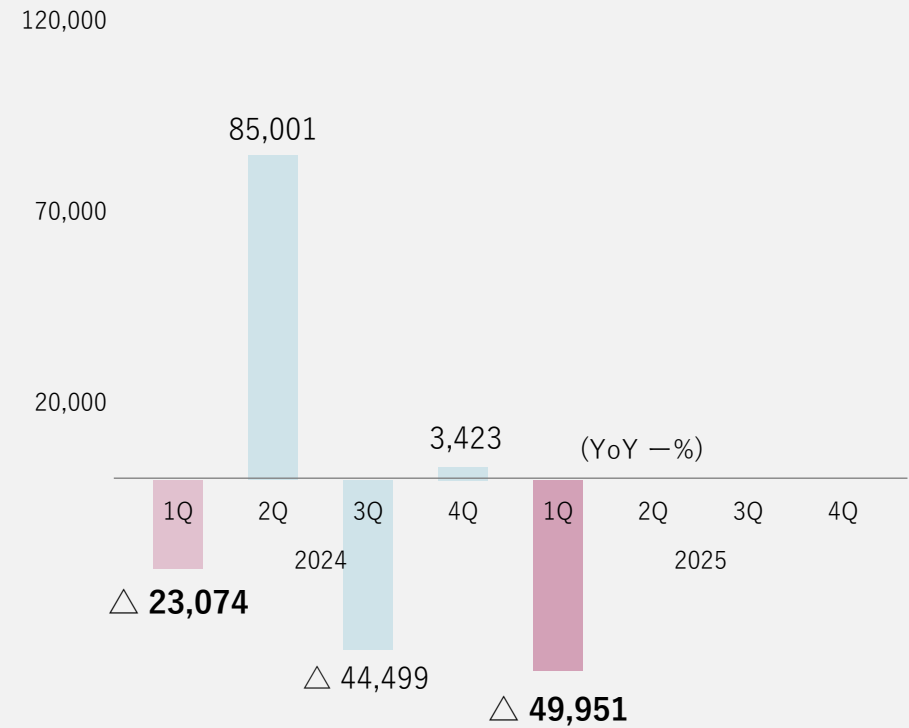
四半期営業利益

(単位：千円)



四半期純利益

(単位：千円)



SDGsの取組み

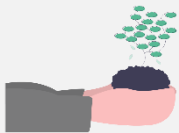
当社グループは、国連が提唱した「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、美容業界へのサポート事業を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります

15 陸の豊かさ
守ろう



不織布バッグをよりエコに

23/12期から「re-request/Q」就職フェア」開催時に来場者へ配布するショッパーをエコマーク認証付き再生不織布製※へ変更し、使い捨てではなく、リユース可能な素材とすることで、リサイクルに努める



4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



美容師の就労、美容
学生の就学サポート

出産や育児、介護等でブランクのある美容師を当社の派遣美容師として雇い入れ、希望に沿った就労環境を提供できるよう、美容師人材派遣「re-request/Q casting」を通じてサポート

美容学校に通う際に一定数の学生が利用する、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の財源となるソーシャルボンドへ投資を行う



5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性が活躍する社会

当社グループは女性比率が高く、職場復帰プログラムや育児短時間勤務制度等、女性が働きやすい環境整備に努める女性役員比率も一定以上の水準を保っている

女性比率

全従業員	61.7%
役員 (執行役員含む)	27.3%

※ 2025年3月末時点

※ 再生不織布とは、不織布の端切れ等を回収し、再生原料にした上で作られる不織布を指す。不織布は石油を原料としているため、リサイクルすることで石油の節約や廃棄物削減に繋がり環境負荷が軽減される

サービス別 事業系統図

クライアント

株式会社セイファート

ユーザー

広告求人サービス

美容室
経営企業

原稿作成・出稿依頼 (¥)

求人広告枠の販売・記事掲載

イベント出展 (¥)

イベント枠の販売・実施

案件依頼 (¥)

案件実施(サンプリング等)

人材紹介依頼 (¥)

人材紹介
派遣手配依頼 (¥)

派遣手配

ヘアメイク手配依頼 (¥)

ヘアメイク手配

紹介・派遣

美容室
経営企業フォトスタジオ
メーカー

教育(その他)

美容室
経営企業

美容学校

美容師

プログラム受講 (¥)

プログラム提供

re-request/QJnavi

美容師
美容学生向け
求人サイト

re-request/QJ

美容学生向け
就職情報誌re-request/QJ
就職フェア

beauquet

タブレット
美容室
プロモーション
メニューre-request/QJ
agent美容師
人材紹介re-request/QJ
casting美容師
人材派遣SEYFERT
Hair Make

ヘアメイク手配

City & Guilds
ASSUREDSEYFERT
LEARNING
PROGRAMME

資格証明

海外研修



PIA HAIR SALON

海外美容室
運営

求人広告の掲載

求人応募・面接申込

イベントの実施

イベント参加

プロモーション実施 (¥)

プロモーション協力

求人情報提供

求人応募・面接申込
派遣案件提供・給与支払 (¥)案件応募・派遣就労
ヘアメイク案件提供・給与支払 (¥)

案件応募

美容師

美容学生

美容室
経営企業求職者
(美容師)

派遣美容師

ヘアメイク
アーティスト

美容施術の実施

施術料等支払 (¥)

一般顧客

沿革

1991年	3月	美容業界専門の就職情報誌「re-request/QJ」創刊
	7月	株式会社セイファートを設立 美容学生対象の合同会社説明会「re-request/QJ 就職フェア」開始
1999年	11月	株式会社ビーキャリアを設立(株式会社セイファート100%出資、美容師専門の人材紹介・派遣業の運営)
2003年	5月	大阪府大阪市に西日本支社(現：関西ブランチ)設立
	10月	愛知県名古屋市に東海支社(現：東海ブランチ)設立
2004年	3月	米国カリフォルニア州にSEYFERT International USA, Inc.設立(株式会社セイファート100%出資)
2006年	3月	SEYFERT International USA, Inc.が米国カリフォルニア州の美容室PIA HAIR SALONを買収
2007年	3月	美容師向け求人サイト「re-request/QJ navi」を開始
	11月	株式会社セイファートを株式会社セイファートホールディングスに社名変更 事業会社として株式会社セイファートを新会社として設立(新設分割)
2013年	1月	株式会社セイファートホールディングスと株式会社セイファート、株式会社ビーキャリア、株式会社HABIA JAPANの 4社を合併(存続会社：株式会社セイファートホールディングス)し、株式会社セイファートに社名変更
	4月	美容師人材紹介「re-request/QJ agent」美容師人材派遣「re-request/QJ casting」へブランドリニューアル
2015年	9月	英国教育機関「City & Guilds」と、日本・香港における独占的業務提携契約を締結 「Accreditation Programme(アクリディテーション プログラム)」を開始
2016年	2月	美容学生向け求人サイト「re-request/QJ navi 新卒」を開始
2017年	2月	英国教育機関「City & Guilds」と戦略的パートナーシップ契約を締結 「Technical Qualification(テクニカル クオリフィケーション)」を開始
	10月	美容師向け求人サイト「re-request/QJ navi」をフルリニューアル
2018年	9月	日々紹介サービス「re-request/QJ agent mini」をスタート
2019年	3月	美容学生向け求人サイト「re-request/QJ navi 新卒」をフルリニューアル
	9月	英国教育機関「City & Guilds」と「Assured Programme(アシュアード プログラム)契約」を締結
2020年	5月	美容学生向け合同会社説明会「re-request/QJ 就職フェア」のオンラインフェアを開始
2021年	6月	美容師向け求人情報誌「re-request/QJ」を、雑誌からタブロイド誌へと刷新し、美容師向け総合情報誌にリニューアル
2022年	2月	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)に株式を上場(証券コード：9213)
	3月	美容師向け情報アプリ「QJ LIKE」をリリース
	4月	東京証券取引所市場再編により、スタンダード市場へ移行 「タブレット・レンタル」開始
2023年	2月	美容師向け求人サイト「re-request/QJ navi」のUI/UXを全面リニューアル
	8月	美容師向け求人サイト「re-request/QJ navi」の会員限定機能リリース
	12月	美容師向け情報アプリを「re-request/QJ」にリブランディング
2024年	3月	美容師向け情報アプリ「re-request/QJ」のマガジンページをリニューアル 美容師・美容学生向け求人サイトの公式アプリ「re-request/QJ navi」をリリース
	4月	美容師向け情報アプリ「re-request/QJ」の特集コンテンツ新規追加

ディスクレーマー

本資料には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画等が記載されております。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料作成時点において入手可能な情報を基にした判断及び仮定に基づいて作成されたものであり、その正確性を保証するものではありません。

本資料は、公認会計士又は監査法人の監査の対象外であります。別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示いたしております。また、金額は千円未満切り捨て、それ以外を四捨五入で表示いたしております。

実際の業績は、これらの判断及び仮定に含まれる様々な不確定要素、リスク要因の変更や経済環境の変動などにより、見通しと大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。

本開示は、当社グループについての情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却等の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する判断は、投資家の皆様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。